

2 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）における支援実施状況等

めざす状態		めざす状態に向けた課題・取組	自律的に実施すべき基本的な事項	支援状況(実績)及び効果	自律的な実施をめざす発展的な事項	支援状況(実績)及び効果	左記の状況及び効果を踏まえた課題分析と今後の改善策等
I 地域課題	地域課題やニーズを把握し、これに対応するために安定継続的に活動が行われている	地域課題やニーズに対応した活動の実施	①地域課題やニーズの把握ができています。	<支援状況> ○地域に密着した支援体制による地域情報の収集・把握 ・地域担当アドバイザーおよび地域派遣型支援員(4地域)を配置 ○運営委員会や地域定例会議等での情報収集および共有 ○地域情報の分析し「地域カルテ」により見える化 <効果> ○地域担当スタッフが、随時、地域会議(月例定例会)等に参加し、地域情報の収集・把握を行われた。 ○コロナ禍の感染防止に伴う事業計画変更などの運営支援により、円滑に協議会運営が行われた。 …具体的な事業実施方法の検討(堀江) …子育て世代を対象としたまちライブラリーの催しの実施(江戸堀) …こどもを中心とした新規事業の企画(九条東) …学校の土曜授業を活用した地域防災訓練の事業展開(高台) ○支援員研修会での意見交換により、より詳細な地域情報の収集等が行われた。 ○地域課題や地域ニーズを地域カルテに位置付け、適宜、区役所との共有が行われた。※地域カルテの地域との共有には至っていない。 ○地域の実状に応じて地域課題解決に向けた意見交換の実施	⑥地域資源(ヒト、モノ、カネ、情報)が有効に活用され、継続安定的に地域課題の解決が図られている。	<支援状況> ○継続的な地域資源活用の実現に向けた情報提供の実施 ・小・中学校はじめ、幼稚園、保育園、専門学校、病院等との継続した連携に向けた支援 ・自主財源の確保につながる取組の検討支援 <効果> ・運動会・お祭り等における小・中学校や専門学校との連携等 …会場設営や一部運営への参加等 ・小・中学校と連携した防災訓練の実施	【凡例】 ○:課題分析 ●:今後の改善策等 ①地域課題やニーズの把握 ○各地域ともに充実した地域活動を通したニーズの把握・共有はなされているが、地域の将来像の共有については不足している ②地域の将来像の共有 ○地域の現況把握・基礎データの調査・課題整理・地域カルテの作成・現況の共有・将来ビジョンの検討・作成・共有を目指し支援を進めるが、将来ビジョンの検討段階に至っていない。 ●将来ビジョンの共有にあたっては、そのイメージづくりに向けた幅広い視点による意見交換等が必要である。また、地域の基礎情報を含む地域カルテを活用した地域分析と将来像の構築により、より継続安定的な活動へとつながる。 ③地域課題やニーズに対応する活動の実施 ○地域ニーズに対応した活動の実施については、新型コロナウイルス感染防止への対策において平常時のつながり・信頼感を活かした適切かつ迅速な対応が実施され、地域ニーズへの適切な対策を実施できる体制が築かれている。 ④話し合いによる補助金の適切な活用 ○地域活動協議会補助金をはじめ公的補助への理解は、各地域の担当により格差はあるものの、概ね適切な活用ができる体制が整いつつあり、事業の実施にあたっては話し合いによる補助金の適正活用に取り組まれているものの、より詳細な運用にあたっては理解が不十分なところがある。 ●話し合いによる適切な補助金の活用にあたっては、より多くの担い手の参画により、その理解を広げ・深める必要がある。 ○役員改選に伴う情報・ノウハウの引継ぎは、機会を重ねる度に、円滑に行われつつあるものの、十分な体制構築には至っていない。 ●役員改選にあたり、必要となる引継ぎ情報の整理したしくみの構築・支援が必要である。 ⑤地域資源(ヒト、モノ、カネ、情報)の有効活用による地域課題の解決 ⑥地域資源の有効活用による継続安定的地域課題の解決 ○小・中学校や専門学校、企業などとの連携など、地域の人材・ノウハウの活用を積極的に行っている地域があり、その他の地域においても、同様の視点をとりにれた活動の検討が進みつつある。 ●地域の人材・ノウハウを活用した先進地域の実績を参考に各地域の現状・ニーズに適した活用方策の検討立案をすすめる必要がある。また、課題へ取り組む主体を整理し、意見交換を行いながら共有することが効果的である。
			②地域の将来像の共有ができています。	<支援状況> ○「地域カルテ」を活用し、地域状況の課題・ニーズの共有を図り、地域の将来像の検討・共有に活用可能な地域情報を整理を支援 ○構成員をはじめ、様々な活動主体や市民が参画できる「仮」地域まちづくり会議」等において、将来ビジョン(将来像)についての意見交換や共有の支援 <効果> ○地域の基礎情報を整理した「地域カルテ(素案)」の策定に留まっており、地域カルテの共有および将来ビジョンの検討に至っていない。 ○感染拡大に伴う事業計画の見直しをキッカケに、地域の現状や課題等の把握に努めるとともに、その対策検討を通じて、地域活動の目的等(将来像)の共有・再認識が図られている。			
			③活動区域の全住民を対象に、地域課題やニーズに対応するための活動を実施できている。	<支援状況> ○全世帯を対象にした広報物の配布のしくみづくり支援 ○マンション住民や子育て層といった繋がりが薄かった活動層へのアプローチの支援 …スポーツ体験会の新たな取組みの企画立案(江戸堀) …まちライブラリーで意見交換が行われ、子育て層をターゲットにしたイベントの実施がなされ、地域活動への新たな参加者が増えた(江戸堀) ○感染症対策を講じた防災の取り組みや避難所開設計画の見直し支援(事例紹介や意見・関係情報等) ○感染拡大に伴い感染リスクの低い活動に変更するなど、住民ニーズに適した活動の検討支援 <効果> ○感染拡大に伴う地域防災に対する取り組み …地域防災計画修正に向けた取り組み(靱、日吉、江戸堀) …地域と学校の協働による防災訓練の実施(堀江、九条北) …防災啓発活動と被災時の備え、防災講座の実施(日吉、靱) …体験型防災訓練メニューの実施(江戸堀) ○Withコロナの住民ニーズに適した安心して参加しやすい事業の取り組み …withコロナのもちつき大会の実施(西船場、堀江、西六、日吉) …社協等と連携した支援体制による食事サービス・喫茶の実施(13地域)			

2 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）における支援実施状況等

めざす状態		めざす状態に向けた課題・取組	自律的に実施すべき基本的な事項	支援状況(実績)及び効果	自律的な実施をめざす発展的な事項	支援状況(実績)及び効果	左記の状況及び効果を踏まえた課題分析と今後の改善策等
への取組			④話し合いにより補助金が適切に活用されている。	<支援状況> ○運営委員会等の会議運営の支援 …事業計画立案検討から事業計画・事業実施等審議支援 ○新型コロナウイルス感染防止に伴う事業計画見直し検討の支援 …状況に応じた事業の実施検討、計画変更等検討の支援 ○新型ウイルス感染予防に配慮した会議運営支援 …書面表決の実施、時短での会議運営、支援員を通じてのリモート会議のレクチャー等 ○勉強会「withコロナ・Afterコロナに向けた事例集」を活用した次年度の取り組み実現に向けた検討支援 <効果> ○定期的な運営委員会をはじめ、新たな事業別実行委員会等における会議の開催・運営を支援し、適切な補助金執行がなされた。 ○感染防止に伴う事業の執行検討、事業の計画変更・中止等の審議においても、書面採決等を支援し、適切な会議運営がなされた。 ○感染症対策を取り入れた令和4年度事業計画の立案(13地域) ○感染症対策を取り入れた事業の実施 …withコロナの防災訓練実施(13地域) …withコロナのもちつき大会実施(堀江、日吉、西六、九条東) …withコロナの食事サービス実施(13地域) …withコロナのふれあい喫茶実施(西船場・江戸堀)			
			⑤地域資源(ヒト、モノ、カネ、情報)が有効に活用され、地域課題の解決が図られている。	<支援状況> ○地域課題やニーズに応じた地域資源の効果的な活用策等の検討支援 ○感染拡大に伴う事業計画の見直し検討を支援 <効果> ○地域の実状に応じた地域課題の解決に向けた取り組みの実施 ・こどもをキーワードとした新しい住民へのアプローチについて …こどもを対象とした防災スタンプラリーの企画(広教、靱、明治) …こどもと地域(商店街等)がつながる新事業の企画立案(本田) …withコロナにおけるグリーンフェスタの実施(明治) ・連携や協働による新たな事業展開 …小中学校と連携し土曜授業を活用した防災訓練の実施(江戸堀・明治・日吉・九条北) …地域行事へ気軽な参加形態(設営・撤収のみの参加など)の立案(高台) …新たな住民の参画に向けたマンションでの防災訓練等実施(靱、明治) ・感染症対策を取り入れた新たな防災訓練 …感染症対策を踏まえた避難所開設訓練の実施(江戸堀) …参加案内の全戸配布と防災啓発活動の実施(明治) …防災拠点として地域会館の運用にかかる意見交換等の実施(広教、九条東) ・地域の危険箇所の共有と安全・安心に向けた取り組み …地域内に危険箇所についての確認や意見交換の実施(江戸堀、靱、九条北) …安全安心まちづくり事業において、危険箇所の共有を行い、対策として補助金を活用して防犯カメラの設置を行う(靱、日吉、九条北) …こどもを中心とした新規事業の企画(九条東) …学校の土曜授業を活用した地域防災訓練の事業展開(高台)			
		法人格の取得	※ 「法人格の取得」及び「地域公共人材の活用」については、取組(イメージ)から除外するが、地域の状況やニーズに応じて取り組む事項として、今後も実施していく。				

2 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）における支援実施状況等

	めざす状態	めざす状態に向けた課題・取組	自律的に実施すべき基本的な事項	支援状況(実績)及び効果	自律的な実施をめざす発展的な事項	支援状況(実績)及び効果	左記の状況及び効果を踏まえた課題分析と今後の改善策等
	イベント等の取組に、これまで地域活動に関わりの薄かった住民の参加が促進され、地域住民同士のつながりが拡大している	これまで地域活動に関わりの薄かった住民の参加の促進	①地域活動に関わりの薄かった住民が参加し、つながりを実感してもらえるよう工夫した取組を実施している。	＜支援状況＞ ○まちづくりセンターと地域の協働によるつながりづくり(広報) ・まちセンだよりの発行 (全3回・各1500部) …①地域活動と地域活動協議会の紹介 …②防災特集(防災センター視察報告) …③地域活動紹介 その1(九条南・子育てサークル一覧) …④地域活動紹介 その2(鞆・西六) ・西区の住民や転入者に向けた地域活動紹介広報物 …⑤地域活動と地域活動協議会の紹介 …⑥西区の紹介マップ&地域の窓口連絡先一覧 …⑦西区広報”かぜ””暮らしの便利帳”掲載記事の情報整理・提供・構成 …⑧町会加入チラシの情報整理・デザイン構成・助言 ・SNS(フェイスブックおよびInstagram)の運営 ・地域情報の身近な情報発信ツールの「アナログラム」を開設・運営 ・日々の地域情報の身近な情報ツール「アナログラム」の開設・運営 ○地域ニーズや地域の実情に応じた個別の支援(広報) …地域紹介ホームページの立上げ支援(西六) …地域広報委員会へ継続定期的助言(堀江) …新たな住民の地域活動への参画を目的とした広報支援(江戸堀) …地域の実情に応じた防災訓練の見直し支援(鞆) …NPOや企業等の地域活動参加に向けた支援(明治) ※感染防止に伴い、防災や子育て等の地域課題をテーマにしたマンション・新住民の地域活動参画に向けた取組は行っていない。	②イベント等への参加者に対して、地域活動への参画につなげる取組を行っている。	＜支援状況＞ ○「まちセンだより」等を活用した地域活動情報の幅広い広報 ・季節の取組・行事の特集号により、各々の開催日時のほか、活動主旨などを総合的にPR。 ○新たな参加者への情報発信を含む広報の推進支援 ・SNS等を活用した新しい広報・情報発信の導入支援 ○マンション防災等の活動推進を支援 (マンション防災連絡会議等の提案) ＜効果＞ ○転入者への地域情報の提供ツールとして活用 ・まちづくりセンターの広報が転入者への手軽な情報ツールとして活用 …転入者増加時期の配布数・問合わせ等の増加より ○SNS等を活用した新しい地域広報の活用継続 九条北 …LINE@の活用 ○防災をキーワードにした活動を通じてつながりの少ないマンション住民等への地域活動参画機会の拡大・促進が図られてる。(感染拡大に伴い実施を見合わせている)	【凡例】 ○:課題分析 ●:今後の改善策等 ①関わりの薄かった住民の参加について ○地域広報の様々な工夫や多様な広報の活用により、より幅広い区民への情報発信が行われているが、まだまだ情報の広がりには限定的である。 ●身近な生活につながる地域情報のツールとして、「アナログラム」の運用拡大にむけ一層の活動推進が必要である。 ②イベント参加から地域活動参画につなげる取組 ○各地域の広報手法の工夫やまちづくりセンターの広報活用により、より幅広い区民への情報提供がなされているが、その範囲はまだまだ限定的である。 ●地活協をはじめとした地域行事にとらわれない範囲への情報発信と魅力PRの推進が必要で、「アナログラム」やSNSなどの活用検討が必要である。
	地域活動協議会を構成する活動主体同士や、地域活動協議会と他の活動主体との連携・協働が促進されている	地域活動協議会を構成する活動主体同士の連携・協働(担い手の拡大含む) 【地域活動協議会内部】	①さまざまな活動主体が地域活動協議会に参画する機会が保障されている。	＜支援状況＞ ○構成団体の加入と自律した運営による運営委員会の実施支援 ○役員の変更や構成団体の加入に伴う事務支援 ＜効果＞ ○様々な活動団体等が参画できる会則となっている。(13地域) ○地域内の団体加入事務の支援を経て、地域団体等(PTA含む)以外の団体が構成団体に加入している。 (13地域中8地域／全313団体中11団体)NPO団体、小・中学校、専門学校、スポーツセンター、商店街等) ○役員変更や構成団体加入など、会則やその他制度規定に基づく協議会運営やその他事務手続き支援を経て適切に運用されている。	④地域活動協議会を構成する活動主体内や活動主体間で、取組実施や連携・協働の技術・手法(ノウハウ)が継承され、地域活動協議会内に蓄積されている。(世代間継承等)	＜支援状況＞ ○各事業の実施に当たる実績報告書作成に係る事務支援 ○構成員の変更等に伴う引継ぎ事務等の支援 ＜効果＞ ○事業計画から実施状況、収支決算、実施報告にいたる一連の手続きを実績報告としてまとめ、一定期間の保管が行われている。 ○役員改選等による事務継承においても、過年度書類を基にしたレクチャーにより、円滑な引継ぎ継承が行われている。	【凡例】 ○:課題分析 ●:今後の改善策等 ○西区では、地活協導入以前から地域の各団体が連携した取組が行われており、特に地活協形成後は、こうした基盤を活用して、より効果的な活動が行われている。 ●今後は、団体間や地域間の交流など多角的なネットワークによる幅広い活動基盤づくりが必要と思われる。

2 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）における支援実施状況等

めざす状態		めざす状態に向けた課題・取組	自律的に実施すべき基本的な事項	支援状況(実績)及び効果	自律的な実施をめざす発展的な事項	支援状況(実績)及び効果	左記の状況及び効果を踏まえた課題分析と今後の改善策等
Ⅱ つながりの 拡充			②さまざまな活動主体が幅広く参画し、地域活動協議会内部で連携・協働が行われている	<支援状況> ○様々な活動主体が連携・協働する運営委員会や地域定例会議のとりくみ・運営支援 …地域の定例会や実行委員会、研修会等への参加及び助言(13地域) …支援員研修会でのテーマ別意見交換(靱、明治、日吉、高台) …地域要望による研修会等への講師派遣 ・堀江地域広報委員会(堀江) ・まちライブラリー実行委員会(江戸堀) <効果> ○地域の状況に応じた連携参画に向けた取組実施 …防災訓練にマンション住民の参加者増(江戸堀) …地域と学校の協働による防災訓練の実施(堀江、九条北) …日中滞留人口に向けた地域防災の検討(靱) …活動主体と連携した地域広報紙の作成(堀江、九条北) …スポーツ体験会の取組みを通じ、新たな参加者の増(江戸堀) …まちライブラリーを発展させた子育て層をターゲットにしたイベントの実施により、地域活動への参加増(江戸堀) …地域清掃での福祉団体や企業からの参加者増(明治)			
			③新たな活動主体(担い手)の参画に向け、意見交換や話し合いなどの交流をする場を設けるなどの取組を行っている。	<支援状況> ○新たな担い手となる参加者との地域活動を考えるテーマ別勉強会を開催 ・幅広い参加者による意見交換の実施、テーマに特化したより深い話し合い ・まちづくりセンタースタッフから地域の状況に応じた助言や情報提供 …第1回 テーマ:防災 安倍野防災センター …第2回 テーマ:広報 地域活動写真の取り方ガイドライン …第3・4回 テーマ:活動「withコロナ・Afterコロナに向けた事例集」及び年度の取り組み実現に向けた検討支援(13地域) ○新たな担い手を含む様々な市民への情報発信としてアナログラムの活用を推進 …地域の定例会や実行委員会、研修会等への参加及び助言(13地域) …地域要望による研修会等への講師派遣 ・堀江地域広報委員会(堀江) ・女性研修会「地域活動写真の取り方」(明治) ・まちライブラリー実行委員会(江戸堀) <効果> ○意見交換による地域の状況に応じた取組みの実施 …防災訓練へのマンション住民の参加者増(江戸堀) …地域と学校の協働による防災訓練の実施(堀江、九条北) …日中滞留人口に向けた地域防災の検討(靱) …活動主体と連携した地域広報紙の原稿の作成(堀江、九条北) …女性研修会の広報研修により、肖像権や著作権等を熟知した広報担当者の育成が幅広く行われた。(明治) …スポーツ体験会の取組み通じ、新たな参加者増(江戸堀) …まちライブラリーで意見交換が行われ子育て層をターゲットにしたイベントが実施され、地域活動への新たな参加者増(江戸堀) …地域清掃での福祉団体や企業からの参加者増(明治) …防災訓練参加呼びかけと見守りを兼ねた高齢者世帯への個別案内により防災訓練の参加者増加(明治) …マンション管理組合を通じた防災訓練の参加促進により参加者増加(江戸堀)			
		地域活動協議会と他の活動主体との連携・協働【外部との連携・協働】	①地域活動協議会の構成団体以外の、さまざまな活動主体との交流の場(意見交換や話し合いなど)に参加し、情報共有している。	<支援状況> ○地域間や構成団体以外の活動主体等の情報共有・意見交換を図る勉強会を開催 ○各地域の同種の構成団体の集まる会議(西区等の範囲で分野別に開催)への参加 ○地域共催等の地域間連携による事業化支援 <効果> ○各地域の地活協構成団体では、下記の会議等に参加し、情報交換を行っている。 ・食事サービス情報交流会 ・防災リーダー会 など ○隣接地域と連携した以下の活動を実施・検討が行われている。 ・靱バラ園コンサート(西船場、江戸堀、靱、明治、広教、 ・3地域合同による防災スタンプラリー(靱、明治、広教) ・ピオトープを通した小学校をはじめ。大学や専門家との協働による活動(明治) ・事業に伴う地域間の相互補助的人材派遣(日吉・堀江・千代崎) ・「西区・浪速区にプレイパークを作ろう！プロジェクト」との意見交換会(高)	③地域活動協議会の構成団体以外の、さまざまな活動主体とのネットワークにより、連携・協働して取組を継続的に行うことができる。	<支援状況> ○マンションコミュニティとのネットワーク構築、管理会社や管理組合との関係構築を促進 ○より幅広い活動におけるネットワーク形成を目指した勉強会・意見交換会を開催 …第1回 テーマ:防災 安倍野防災センター …第2回 テーマ:広報 地域活動写真の取り方ガイドライン …第3・4回 テーマ:活動「withコロナ・Afterコロナに向けた事例集」及び年度の取り組み実現に向けた検討支援(13地域) <効果> ○新型コロナウイルス感染防止の影響から、マンションコミュニティ等へのアプローチができず、ネットワーク等の構築推進ができていない。 ○勉強会等についても、新型コロナウイルス感染防止の観点から開催できない状況で、幅広い区民との新たなネットワークとして身近な地域活動の広報「アナログラム」の活用をすすめている。 ○ピオトープの掻い掘りに加え、公園の定期清掃について、福祉団体や企業と連携した活動が継続して実施(明治)	【凡例】○:課題分析 ●:今後の改善策等
	地域公共人材の活用	※ 「法人格の取得」及び 「地域公共人材の活用」については、取組(イメージ)から除外するが、地域の状況やニーズに応じて取り組む事項として、今後も実施していく。					

○マンションコミュニティ等の様々なネットワーク構築を促進するに当たり、地域活動協議会の知名度や地域活動の目的等についての理解が不十分である傾向がある。

●地域活動に関係する様々な活動主体への地活協のPRと、今一度、地活協の担い手に向けた地域活動の目的等の再周知等が必要である。

2 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）における支援実施状況等

めざす状態		めざす状態に向けた課題・取組	自律的に実施すべき基本的な事項	支援状況(実績)及び効果	自律的な実施をめざす発展的な事項	支援状況(実績)及び効果	左記の状況及び効果を踏まえた課題分析と今後の改善策等
Ⅲ 組織運営	民主的で開かれた組織運営と会計の透明性が確保されている	議決機関(総会・運営委員会等)の適正な運営	①議決機関(総会・運営委員会等)における選任・決定等が適正に行われ、組織や事業の運営が民主的に行われている。	<支援状況> ○運営委員会の開催・進行等の運営支援 ○新型コロナウイルス感染防止に伴う書面表決等を活用した会議運営の指導・支援 <効果> ○民主的な会議運営が行われている。 ○書面表決等の適切な活用により、新型コロナウイルス感染防止と民主的な会議運営が行われている。	④議決機関の議事録を、地域の広報紙、掲示板などに掲載し、周知している。	<支援状況> ○議事録等の会議記録の作成のほか、保管・周知に係る指導・助言 <効果> ○一部地域では地域広報紙を通して構成団体等とあわせて決算概要の周知を行っているが、多くの地域では、議案書・議事録や決算書の適切な保管(閲覧可能)に留まり、広報への掲載等には至っていない。 明治 …かわら版への決算(総括)掲載	【凡例】○:課題分析 ●:今後の改善策等 ○地活協による会議運営以前から民主的な会議運営がなされていたことから、地活協においても議決運営、議事録の作成、会計等の監査等は、規約等に基づき適切に行われている。 しかしながら、議事録等の広報については、その運用が根付いておらず(会員向けに議案(予算・決算等)・議事録の配布を行っていた)、特に電子広報媒体を活用については、そのしくみ構築ができていない地域が多い。 また、新型コロナウイルス感染防止に伴う書面表決等の運用にあたっては、地域ごとにその会議内容に応じた適切な運用がなされた。 ○地域紹介ホームページのリニューアルが実施されたが、地域内で更新や維持ができる人材が見つかっていない。また、掲載する内容の精査や維持管理にかかる費用についても今後、地域内の理解を図る必要がある。合わせて、電子媒体に精通した人材の発掘という課題も並行して取り組んでいく必要がある。 ●SNS等を活用した電子広報のしくみ構築を推進し、より幅広い周知・情報発信を目指す必要がある。
			②議決機関の議事録が作成され、活動拠点において閲覧できるようになっている。	<支援状況> ○運営委員会をはじめとした各会議の議事録等のフォーマットの提供や作成・保管・閲覧にあたっての指導助言 ○R2年度事業報告共有会の実施支援 <効果> ○各地域ともに運営委員会等の必要な会議の議事録を適切に作成し、閲覧できる状態で保管されている。 ○事業計画から実施状況、収支決算、実施報告にいたる一連の手続きを実績報告としてまとめ、一定期間の保管が行われている。	⑤議決機関の構成員の交替等により、地域活動協議会内で運営の方法等が継承され、蓄積されている。(世代間継承等)	<支援状況> ○地活協運営事務の円滑な継承にも活用できる会計チェックシートやお買い物カード等の支援ツールの作成とこれらを活用した円滑な運営事務継承の支援 ○会計事務の引継ぎ支援 <効果> ○会計チェックシートなどのツールを適宜活用し、構成員の引継ぎ等を円滑に行っている。 ○会計役員の改選に伴う会計事務の引き継ぎが円滑に行われている。(明治)	
			③監事による監査が実施された。	<支援状況> ○会計事務に必要な事務手続きフォーマットの作成や、事務手順の指導・助言等 <効果> ○各年度の決算報告において、すべての地域において、監事による監査が実施され、決算報告書には監査報告が添付されている。	⑥議決機関の議事録を、地域活動協議会が運営する電子広報媒体を活用して閲覧できるようになっている。	<支援状況> ○SNS等(電子広報媒体)を活用した広報の導入・運用支援(活用方針の検討支援、導入に向けた指導・助言等) ○SNS等を活用した地域情報の広報・発信するプラットフォーム構築検討を継続 ○地活協が運営するホームページの作成支援(西六) <効果> ○SNS等を活用した広報の拡充を図る地域はあるものの、議事録等の閲覧等は行っていない。 ○FaceBookを活用し、地域情報を発信するプラットフォーム構築を構築し会議議事録掲載などの発信に向けた準備を行っている。(明治) ○ホームページのリニューアルによりに情報発信の窓口は整備されたが、議決機関の議事録などは地域の理解を深めていく必要がある。(西六) ○大阪市民活動ポータルサイトへ地域活動紹介の掲載は行っているが、議事録などの掲載には至っていない。(九条北)	
	会計事務の適正な執行	①会計ルール等が作成、共有されている。(会計担当者を置く、支出手続を定める、等) ②会計に関する帳簿類(帳簿、財産台帳等)が作成され、整備されている。 ③事業計画書及び事業報告書、会計に関する帳簿類を、活動拠点において閲覧できるようになっている。	<支援状況> ○会計チェックシートやお買い物カード等の支援ツールの作成 ○会計帳簿および事業計画書・事業報告書・財産目録等の作成支援と保管事務にあたっての指導・助言 ○定期的に、関連資料の設置を確認し、常時閲覧できることを支援 <効果> ○各年度の事業計画書及び事業報告書、会計に関する帳簿類は、適切に作成され事務所に保管されており、閲覧等が可能な状況である。 ○事業計画から実施状況、収支決算、実施報告にいたる一連の手続きを実績報告としてまとめ、一定期間の保管が行われている。 ○担当者の交代を見越した会計事務の引継ツール等の作成(江戸堀、九条北) ・総務と会計による二人体制による運用 ・地域と協働による会計ツールの作成等	④事業計画書及び収支決算書に関する情報を、地域の広報紙や掲示板などに掲載し、周知している。 ⑤事業計画書及び収支決算書に関する情報を、地域活動協議会が運営する電子広報媒体を活用して閲覧できるようになっている。	<支援状況> ○地域広報紙の活用・構成支援を通じて、会計情報等の広報を推進支援 ○地活協が運営するホームページの作成支援 <効果> ○一部地域では地域広報紙を通して構成団体等とあわせて決算概要の周知を行っているが、多くの地域では、議案書・議事録や決算書の適切な保管(閲覧可能)に留まり、広報への掲載等には至っていない。 …かわら版への決算(総括)掲載(明治) ○ホームページのリニューアルによりに情報発信の窓口は整備されたが、議決機関の議事録などは地域の理解を深めていく必要がある。	【凡例】○:課題分析 ●:今後の改善策等 ○多くの地域で適切な会計事務が行われており、会計担当の交代等をきっかけにより透明性の高い運営へと強化される傾向がある。また、自律運営に向けてさらに事務運営の熟度を高める機運も見受けられる。 ●今後は、地活協運営の透明性確保と自立運営を目指し、よりわかりやすい会計事務運営の支援が必要である。	

2 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）における支援実施状況等

めざす状態		めざす状態に向けた課題・取組	自律的に実施すべき基本的な事項	支援状況(実績)及び効果	自律的な実施をめざす発展的な事項	支援状況(実績)及び効果	左記の状況及び効果を踏まえた課題分析と今後の改善策等
		多様な媒体による広報活動	①著作権や個人情報の保護、管理等について理解している広報担当者を置いている。	<支援状況> ○個人情報、著作権、肖像権等を考慮した地域広報の運用にあたり、以下の支援を実施 ・地域支援員研修会での研修の開催 ・地域広報作成支援時の情報提供・指導・助言 ・まちセンだより等への情報収集時に配慮事項として配慮事項を共有 ○地域活動の写真の撮り方ガイドの作成支援 ・アナログラムの活用推進を支援 ○新たな担い手となる参加者との地域活動を考えるテーマ別勉強会を開催 ・第2回 テーマ:広報 地域活動写真の取り方ガイドライン <効果> ○概ね全地域の広報担当者において、地域広報時に配慮すべき事項を理解し、地域広報の運用がなされている。 ○広報のキーパーソンに、著作権や個人情報の扱い等の取り扱いについて勉強会を行うことで、広報に精通した人材育成が行われた。また、アナログラムを活用し、継続的かつ実践的な広報のレクチャーが行われるようになった。	③地域活動協議会が運営する電子広報媒体を活用して、活動内容(案内や実施報告等)の情報発信を行っている。	<支援状況> ○SNS等を活用した電子広報媒体の導入・運用の支援 <効果> ○地域振興町会と地域活動協議会の協働によるHPの作成(西六) ○SNSを活用した広報・周知への取組が実現している。	【凡例】 ○:課題分析 ●:今後の改善策等 ①著作権や個人情報の保護、管理等について理解 ②活動内容の地域広報紙・掲示板などへの掲載 ○地域広報の必要性や多様な広報媒体の効果的な活用の有用性については、各地域ともに理解・認知度は高く、地域の状況に応じて様々な視点から広報活動に取り組まれてる。 ○掲示や配布により広報基盤については概ね整いつつあり、その活用においては担当者に依存する傾向が強く、特に情報収集不足・情報集中等の課題が見受けられる。 ●広報担当者中心とした地域広報のネットワークの構築や情報収集・役割分担のしくみづくりが必要である。 ③電子広報媒体の活用 ④さまざまな活動主体と連携・協働した広報 ○SNS等を活用した広報媒体の構築については、多くの地域が興味をもち、必要性を認識しているものの、広報担当への負担が大きくなることや導入の緊急性が低いことから導入・実現に至る地域は少ない状況にある。 ●導入手順のマニュアル化や手続き支援を行いつつ、まちづくりセンター広報媒体(アナログラムを含む)の活用を通じてSNS等の活用の有用性を実感し、導入意欲の構築を図る必要がある。
			②活動内容(案内や実施報告等)を地域の広報紙や掲示板などに掲載し、周知している。	<支援状況> ○地域広報の作成支援(取材等の情報収集、記事作成(個人情報保護等の留意事項の周知)、印刷、配布、電子媒体を活用した新しい広報のしくみづくりなど) <効果> ○地域広報の配布や掲示版を活用した周知ポスター等の掲示など、広報内容に応じて各地域で適切に運用されている	④さまざまな活動主体と連携・協働した広報活動ができている(広報経路(ルート)が広がっている)。	<支援状況> ○地域の身近な情報を気軽に発信できる情報プラットフォーム「アナログラム」(まちづくりセンターが設置)の活用推進支援 ○地域活動・市民生活の拠点等での掲示や配布を推進支援 <効果> ○地域支援員を窓口アナログラムへの情報提供が行われている ○地域広報に先駆け、病院・郵便局等の協力によりまちセンだよりを配布	